



公園づくり ニュース

©八恵子/Yaeko Project

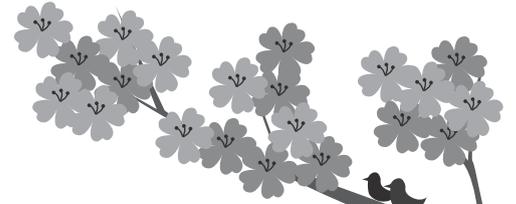
ホームページ <http://www.city.setagaya.tokyo.jp/030/d00019688.html>

このニュースは、(仮称) 二子玉川公園の公園づくりに関する情報を発信するものです。

今号の主な内容

- オープンハウスを開催しました(1ページ)
- アンケートの集計結果(2・3ページ)
- 来年度もワークショップを開催します(4ページ)

※公園ができるまでをわかりやすく伝える、子ども向け「こうえんニュース9」を折り込んでいます。



オープンハウスを開催しました

2月4日(金)および5日(土)の2日間、(仮称) 二子玉川公園のオープンハウスを開催しました。今回のオープンハウスでは、「ワークショップでの検討をもとにまとめた公園平面図」の内容、ワークショップの検討経過、遊び場の模型(ワークショップ案を立体化したもの)の展示をおこないました。多くの方にご来場いただきありがとうございました。

来場者の主な意見

公園の整備計画について

- モニュメントや噴水、バスケットゴール、広くてきれいなトイレを設置してほしい。
- 樹木を多く植え、武蔵野の雑木林、里山の再現をしてほしい。
- 玉川の歴史を踏まえた公園にしてほしい。

公園内の防犯対策について

- 夜間の不審者の侵入や騒音などが心配です。
- 公園の夜間閉鎖や、警備の巡回など、防犯対策を工夫してほしい。
- 駐車場の夜間の安全性について配慮してほしい。

公園の管理運営について

- 管理や運営などのボランティア活動をおこなう地域住民や団体などの準備を進め、地域の団体や学校とも連携し運営をおこなってほしい。



公園の内容が具体化してきたことで、具体的な要望が多くなりました。



※オープンハウスの様子

開催日時:

2月4日(金) 午後1時~午後4時30分
2月5日(土) 午前10時~午後3時

会場:

上野毛まちづくりセンター 2階 活動フロア

来場者数:

52人

アンケートの集計結果

公園づくりニュース第11号で実施した『(仮称)二子玉川公園ワークショップのまとめについて』のアンケート結果がまとまりました。

実施期間:平成23年1月29日(土)～2月14日(月)

配布枚数:7,077枚 **回収枚数:**220枚(回収率:約3.1%)

回答者属性:【性別比率】男性約35%、女性約65%

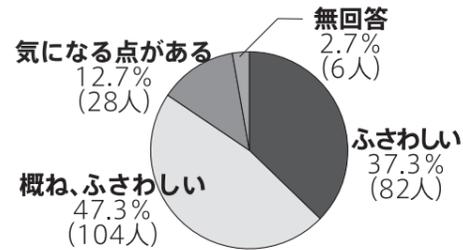
【年代比率】30・40代:約50%、50・60・70代:約40%、10・20代:約7%

質問事項と回答

質問1

植栽計画は、四季を感じ、地域のシンボルとなるような樹種を選択や配置になっていますか?

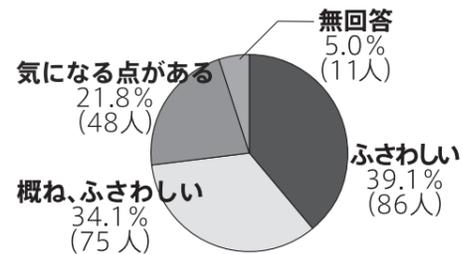
・約85%の方から「ふさわしい」「概ね、ふさわしい」という回答がありました。



質問2

遊び場は、子どもが元気よく遊ぶことができる空間になっていますか?

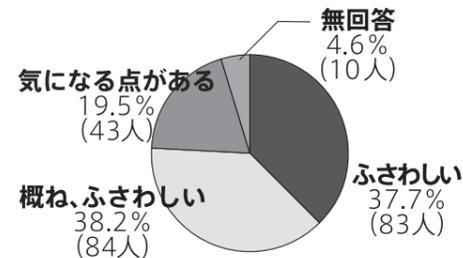
・約73%の方から「ふさわしい」「概ね、ふさわしい」という回答がありました。



質問3

健康や憩いの提案は、誰もが利用しやすく、快適で健康に過ごし、憩える空間になっていますか?

・約76%の方から「ふさわしい」「概ね、ふさわしい」という回答がありました。



まとめ

公園ワークショップのまとめについては、アンケートにおいても多くの方から賛同をいただきました。

その一方で、「公園の防犯対策や安全性」について心配する意見などが多く寄せられました。

また、公園の整備イメージが具体的になってきたため、公園の利用方法や管理運営に関わる意見も多くいただきました。

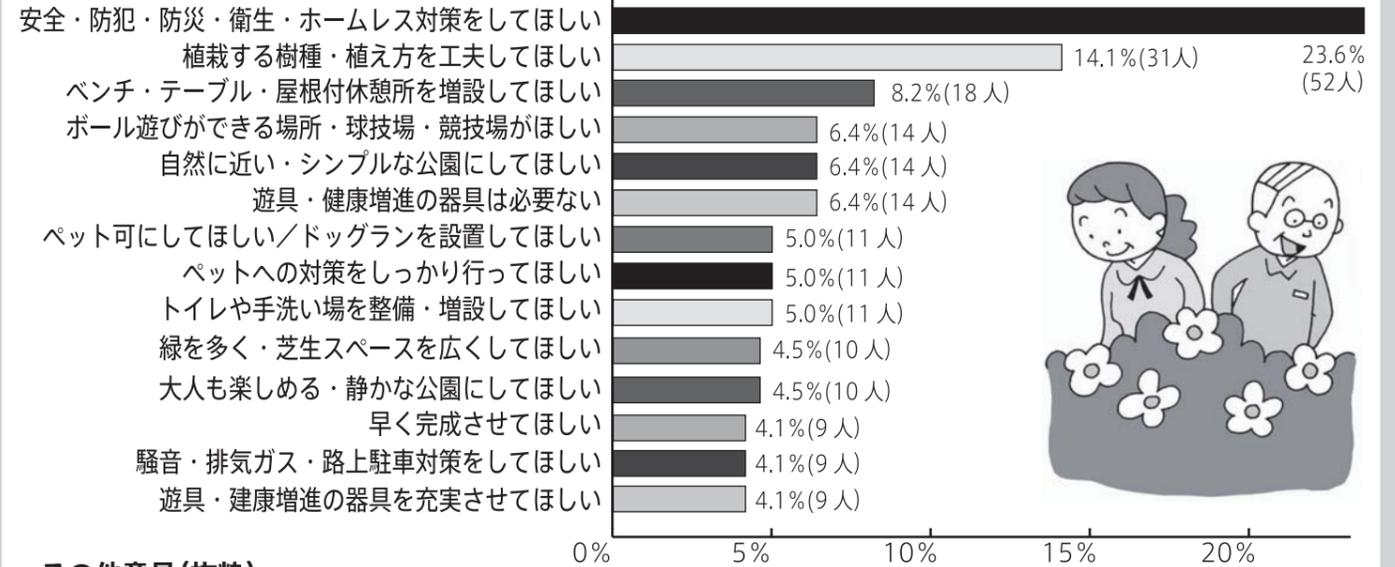
アンケート結果を踏まえて、今後も公園づくりをおこなっていきますので引き続き、ご協力をお願いします。



質問4

気になる点やご意見、ご要望がありましたらお書きください。(自由記述)

※下記の表は、自由記述をキーワードごとに集計した上位の意見をまとめたものです。



その他意見(抜粋)

■植栽・自然について

- ・昔から桜の名所だったことを継続してほしい。
- ・流行の花木ばかりが目立ちます。マンサク、ミツマタ、マユミなど古来人間生活に有要な樹木も植えてほしい。
- ・区民管理花壇の管理は、広報などでボランティアの募集をしてもらいたい。
- ・失われた自然は取り戻せないが50年後、100年後を考え、自然に近い公園であってほしい。
- ・目の前の多摩川との連携をもっと意識してほしい。水辺、生き物との関わりがまったく感じられない。

■遊び場について

- ・遊び場には、芝生スペースを設けてほしい。
- ・遊具は危なくないものと考えてほしい。
- ・ここにしかないような遊具がほしい。大きくなっても楽しめるような公園がほしい。
- ・バスケットボールのゴールをつくってほしい。
- ・子どもがおもいっきり自転車に乗れる場所がほしい。
- ・プレーパークが理想です。

■憩いと健康について

- ・憩いの場となるように人の手を加えているように見えない公園。日本庭園は必要でしょうか?
- ・子どもがいなくても、年寄りだけでなく、若くなくても、一人でも、楽しめる、もしくは静かに過ごせる公園。
- ・ジョギングコースはいらない。
- ・車いすや足元の弱い方が、公園に入りやすいようになっているかどうか心配です。
- ・ゆっくりとくつろげるカフェや売店がほしい。

■運営(ルールづくり)について

- ・人間と犬が共存できる公園。フンの始末などルールは守るように徹底してほしい。犬の禁止エリアも必要。
- ・公園全面を禁煙にしてほしい。
- ・管理人だけでなく、公園施設の利用方法を説明するインストラクター(週一回でも)がいてもいいのでは?
- ・管理面にも力を入れて下さい。

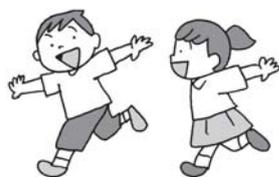
■その他

- ・とても良くまとまっていると思います。いろいろバランスを考えていると思います。
- ・高層ビルからの風害、交通状況なども考えてほしい。
- ・駐車場の位置を多摩川側に変更してほしい。不可能なら騒音や排気ガス、路上駐車対策や景観配慮を。

来年度もワークショップを開催します

来年度も引き続き、公園の運営や管理をテーマにワークショップの開催を予定していますので、ご参加をお待ちしています。

詳しくは、公園づくりニュースや掲示板でお知らせします。



来年度から、用地を取得した場所の公園工事を始めます。工事を始める前には、お知らせをまいります。

中学生にアンケートを実施しました

玉川中学校と瀬田中学校での模型展示(ニュース第11号参照)に合わせて、公園計画についてのアンケートを実施しました。138名の生徒さんから意見や要望をいただきました。「鳥や虫などの生態系を観察できる庭」「季節の植物を育てるスペース」「公園の樹木や草を紹介する案内人による公園ツアー」「バスケットゴール」「大きいすべり台」など、公園を魅力的にする数多くのアイデアを今後の公園づくりの参考にします。

公園予定地内に花を植えました

公園予定地内に試行的な取り組みとして、仮設の花壇を作り、花を植えました。今後は、地域の皆さんに花づくりを楽しんでいただき、公園完成後の花づくり活動につなげていけるような企画を考えていきます。

次回の花づくりの予定は、公園ニュース等でお知らせします。

※仮設花壇の設置場所は、上部地図を参照してください。



※イメージ写真

発行者

世田谷区 生活拠点整備担当部 二子玉川施設整備課

〒154-8504

世田谷区世田谷4-21-27 区役所第3庁舎

電話 03-5432-2513

FAX 03-5432-3107



区制100周年(2032年)に
みどり率33%の達成をめざ
します。